



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月10日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6137 URL https://www.koike-japan.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	32,187	△2.9	574	14.9	772	22.1	334	123.2
2019年3月期第3四半期	33,134	6.6	499	△46.5	632	△45.5	149	△72.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 811百万円 (789.7%) 2019年3月期第3四半期 91百万円 (△91.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	80.74	—
2019年3月期第3四半期	36.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	55,229	31,848	53.6
2019年3月期	55,274	31,372	52.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 29,614百万円 2019年3月期 29,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△0.5	1,000	3.6	1,250	3.1	600	16.6	145.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	4,522,933株	2019年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	376,673株	2019年3月期	384,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	4,143,028株	2019年3月期3Q	4,138,257株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国と中国の貿易摩擦や英国のEU離脱問題が世界経済に与える影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続きました。

一方、わが国経済は、雇用情勢の改善や個人消費の持ち直しが見られましたが、世界経済の不確実性が懸念され、景気の先行きは予断を許さない状況で推移しました。

当社グループの主需要先である建設業界では需要に回復の動きが続きましたが、産業機械業界・造船業界では市況が低調に推移し、厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは世界市場での顧客満足の実現に向けた拡販活動の推進や収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は321億87百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は5億74百万円（同14.9%増）、経常利益は7億72百万円（同22.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億34百万円（同123.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、プラズマ切断機やレーザー切断機等の拡販活動の強化に取り組みましたが、産業機械業界・造船業界などの主需要先の市況が低調に推移したことなどにより、売上高は減少しました。

一方で、一部の海外子会社で利益率の改善が見られたことから、利益は増加しました。

その結果、売上高は123億75百万円（前年同期比1.9%減）、セグメント利益は6億11百万円（同35.1%増）となりました。

高压ガス

高压ガス部門においては、医療分野では酸素濃縮器およびCPAPのレンタル契約件数が増加しましたが、産業ガスの市場動向が低調に推移したことなどにより、売上高は減少しました。

また、物流コストの増加による原価の上昇や安全対策として老朽化した容器の更新費用が発生したことにより、利益は減少しました。

その結果、売上高は121億42百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は4億47百万円（同20.5%減）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、溶接材料の需要の鈍化や溶接ロボットを中心とする大型設備の受注の減少などにより、売上高は低調に推移しましたが、機械装置との一体販売による溶接プロセス改善提案の強化やLED天井灯・メタルスライダーなどの特徴ある新商材を市場投入し拡販に努め、利益は増加しました。

その結果、売上高は70億96百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は2億65百万円（同16.8%増）となりました。

その他

その他の部門においては、新たな市場へ新商品のヘリウム回収精製装置を販売することができたものの、中国市場において液晶関連企業の設備投資が鈍化したことにより、排ガス処理装置関連の売上高が大幅に減少しました。

その結果、売上高は5億72百万円（前年同期比32.6%減）、セグメント利益は38百万円（同65.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は552億29百万円で、前連結会計年度末比44百万円の減少となりました。

流動資産合計は297億95百万円で、前連結会計年度末比20億84百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が23億64百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は254億34百万円で、前連結会計年度末比20億39百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定が5億75百万円増加、投資有価証券が10億70百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は233億81百万円で、前連結会計年度末比5億20百万円の減少となりました。

流動負債合計は177億40百万円で、前連結会計年度末比9億50百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が11億15百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は56億40百万円で、前連結会計年度末比4億30百万円の増加となりました。これは主に繰延税金負債が3億47百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は318億48百万円で、前連結会計年度末比4億75百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が6億56百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は53.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。詳細につきましては、「2019年3月期決算短信」3ページ 1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,571	8,367
受取手形及び売掛金	14,991	12,627
有価証券	330	215
商品及び製品	4,514	4,639
仕掛品	1,270	1,800
原材料及び貯蔵品	1,563	1,507
その他	879	891
貸倒引当金	△242	△253
流動資産合計	31,879	29,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,149	4,010
機械装置及び運搬具(純額)	1,226	1,163
工具、器具及び備品(純額)	373	363
土地	9,430	9,526
リース資産(純額)	1,276	1,340
建設仮勘定	56	631
有形固定資産合計	16,512	17,036
無形固定資産		
のれん	20	19
リース資産	14	10
その他	236	232
無形固定資産合計	272	261
投資その他の資産	6,610	8,136
固定資産合計	23,394	25,434
資産合計	55,274	55,229

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,715	6,599
電子記録債務	3,452	3,727
短期借入金	4,078	4,077
1年内返済予定の長期借入金	172	146
未払法人税等	188	94
賞与引当金	419	335
役員賞与引当金	71	45
受注損失引当金	10	42
製品保証引当金	173	160
建物解体費用引当金	43	11
その他	2,366	2,498
流動負債合計	18,691	17,740
固定負債		
長期借入金	634	722
役員退職慰労引当金	227	225
退職給付に係る負債	181	191
資産除去債務	23	23
その他	4,143	4,477
固定負債合計	5,210	5,640
負債合計	23,901	23,381
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,354	2,351
利益剰余金	20,535	20,539
自己株式	△921	△901
株主資本合計	25,996	26,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,642	2,299
繰延ヘッジ損益	△1	—
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	454	209
退職給付に係る調整累計額	223	219
その他の包括利益累計額合計	3,187	3,596
非支配株主持分	2,188	2,233
純資産合計	31,372	31,848
負債純資産合計	55,274	55,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	33,134	32,187
売上原価	24,192	23,324
売上総利益	8,941	8,862
販売費及び一般管理費	8,442	8,287
営業利益	499	574
営業外収益		
受取利息	18	24
受取配当金	97	103
受取賃貸料	143	143
持分法による投資利益	41	34
物品売却益	32	29
貸倒引当金戻入額	6	—
その他	65	81
営業外収益合計	404	416
営業外費用		
支払利息	53	57
賃貸費用	36	38
為替差損	169	79
その他	13	42
営業外費用合計	272	218
経常利益	632	772
特別利益		
固定資産売却益	44	0
投資有価証券売却益	0	—
関係会社清算益	4	—
その他	0	1
特別利益合計	49	2
特別損失		
固定資産除売却損	12	8
減損損失	40	0
投資有価証券評価損	39	—
建物解体費用引当金繰入額	84	—
その他	2	0
特別損失合計	179	9
税金等調整前四半期純利益	501	764
法人税、住民税及び事業税	235	262
法人税等調整額	50	74
法人税等合計	285	337
四半期純利益	216	427
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	92
親会社株主に帰属する四半期純利益	149	334

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	216	427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	667
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	8	△281
退職給付に係る調整額	△33	△3
その他の包括利益合計	△124	383
四半期包括利益	91	811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22	743
非支配株主に係る四半期包括利益	68	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,612	12,357	7,315	32,284	849	33,134	—	33,134
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	12,612	12,357	7,315	32,284	849	33,134	—	33,134
セグメント利益	452	563	227	1,243	111	1,354	△855	499

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△855百万円には、セグメント間取引消去122百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,018百万円、棚卸資産の調整額40百万円、その他の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分された減損損失はありません。報告セグメントに配分されていない減損損失計上額は、40百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,375	12,142	7,096	31,614	572	32,187	—	32,187
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	12,375	12,142	7,096	31,614	572	32,187	—	32,187
セグメント利益	611	447	265	1,324	38	1,363	△789	574

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。
2. セグメント利益の調整額△789百万円には、セグメント間取引消去73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△925百万円、棚卸資産の調整額66百万円、その他の調整額△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	9,948	97.9
高压ガス (百万円)	168	82.6
報告セグメント計 (百万円)	10,116	97.6
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	10,116	97.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	8,888	92.5	4,100	92.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	12,375	98.1
高压ガス (百万円)	12,142	98.3
溶接機材 (百万円)	7,096	97.0
報告セグメント計 (百万円)	31,614	97.9
その他 (百万円)	572	67.4
合計 (百万円)	32,187	97.1

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。